

3Dプリンター活用研究会

ものづくり連携支援事業

事業概要

事業費 1,422千円

本事業は連携グループによる新たな事業活動を志向するものづくり企業と支援機関等で構成されるコンソーシアム（共同体）を対象とし、その中からこの事業目的に即した連携グループを形成し、または連携グループが取り組む事業について市場ニーズや事業実施体制を踏まえた事業化可能性の高い事業計画を作成するまでの活動を支援することにより、ものづくり中小企業の経営課題の解決と新たな事業活動の促進に寄与することを目的としています。

目標、平成27年度の目的

3Dプリンターの導入企業や導入に関心の高い企業などで研究会を形成し、各メンバーの強みを融合させ、3Dプリンターを活用した具体的な試作品の製作やその市場評価等を行い、地域のものづくり力強化を目指す。H27は、研究会の形成を完了させ引き続き、シーズ調査/市場調査を行い、並行して高付加価値製品の試作推進を図る。

事業内容

- ①取組テーマの検討・設定（H26年度から継続）
- ②研究会メンバーの募集・決定（H26年度から継続）
- ③研究会形成（H26年度から継続）
- ④シーズ調査
- ⑤プロジェクト会議の開催
- ⑥市場調査の実施
- ⑦試作品の製作

成果・効果

- ・急激に変化（進化）する国内外の最新技術シーズ、ニーズ等の把握による3Dプリンター活用方法の整理と状況の明確化
- ・現時点での3Dプリンター活用でのDDM高付加価値製品(部品)の試作



樹脂3Dプリンター

砂型3Dプリンター
(レーザー焼結型積層造形装置)